

公立大学法人神戸市看護大学図書情報センター図書館利用規程の一部を改正する規程をここに公布する。

2024年12月24日

公立大学法人神戸市看護大学理事長 北 徹

公立大学法人神戸市看護大学規程第36号

公立大学法人神戸市看護大学図書情報センター図書館利用規程（2019年4月1日規程第86号）の一部を次のように改正する。

| (改正前) | (改正後) |
|--|--|
| <p>公立大学法人神戸市看護大学<u>図書情報センター図書館</u>利用規程</p> <p>(趣旨)</p> <p>第1条 この規程は、公立大学法人神戸市看護大学<u>図書情報センター図書館</u>（以下「図書館」という。）における資料及び施設の利用に関し、必要な事項を定めるものとする。</p> <p>(資料)</p> <p>第2条 図書館が管理運用する資料の種類は、次に掲げるものとする。</p> <p>(1) (略)</p> <p>ア～エ (略)</p> <p>オ <u>図書情報センター長</u>が貴重図書として指定した資料</p> <p>カ (略)</p> <p>キ アからカまでに定めるもののほか、<u>図書情報センター長</u>が認めた資料</p> <p>(2) (略)</p> <p>第3条 (略)</p> <p>(図書館の利用者)</p> <p>第4条 図書館を利用できる者は、次に掲げる者（以下「利用者」という。）とする。</p> <p>(1)～(11) (略)</p> <p>(12) 前各号に掲げるもののほか、<u>図書情報センター長</u>が認めた者</p> <p>(図書館の開館時間)</p> <p>第5条 (略)</p> <p>2 <u>図書情報センター長</u>は、図書館の管理運営上特に必要があると認めるときは、前項の規定にかかわらず、開館時間を変更することができる。</p> <p>3 図書館の利用時間は、<u>図書情報センター長</u>が定め、インターネットの利用その他の方法で通知するものとする。</p> <p>(図書館の休館日)</p> <p>第6条 図書館の休館日は、次に掲げる日とする。</p> | <p><u>図書館</u></p> <p><u>図書館</u></p> <p><u>図書館長</u></p> <p><u>図書館長</u></p> <p><u>図書館</u></p> <p><u>館長</u></p> <p><u>図書館長</u></p> <p><u>図書館長</u></p> |

| (改正前) | (改正後) |
|---|--------------------|
| <p>る者は、<u>図書情報センター長</u>に対し、予約の申込みをすることができる。</p> | <p><u>図書館長</u></p> |
| <p>(資料の貸出の遵守事項)</p> | |
| <p>第19条 貸出利用者は、次に掲げる事項を遵守しなければならない。</p> | |
| <p>(1)～(3) (略)</p> | |
| <p>ア～エ (略)</p> | |
| <p>オ <u>図書情報センター長</u>が、資料の返却を求めた場合</p> | <p><u>図書館長</u></p> |
| <p>(館外貸出の制限)</p> | |
| <p>第20条 (略)</p> | |
| <p>2 (略)</p> | |
| <p>3 前2項の規定にかかわらず、<u>図書情報センター長</u>が館外貸出がやむを得ないと認める場合は、資料の館外貸出をすることができる。</p> | <p><u>図書館長</u></p> |
| <p>(資料の複写)</p> | |
| <p>第21条 (略)</p> | |
| <p>(資料の複写方法)</p> | |
| <p>第22条 資料(第2条第1号ウを除く。)を複写しようとする利用者は、細則で定めるところにより、<u>図書情報センター長</u>の許可を受けなければならない。</p> | <p><u>図書館長</u></p> |
| <p>2 <u>図書情報センター長</u>は、次の各号のいずれかに該当するときは、前項の許可をしないことができる。</p> | <p><u>図書館長</u></p> |
| <p>(1)～(4) (略)</p> | |
| <p>3 複写に係る費用については、<u>図書情報センター長</u>が定める。</p> | <p><u>図書館長</u></p> |
| <p>(著作権に関する責任)</p> | |
| <p>第23条 (略)</p> | |
| <p>(レファレンスサービス)</p> | |
| <p>第24条 (略)</p> | |
| <p>2 <u>図書情報センター長</u>は、古文書、美術品等の鑑定、法律相談、医療相談、文献の解読、翻訳、学修課題の解答その他回答することが不相当と認められる事項に係るレファレンスサービスの依頼に対しては、回答を行わないものとする。</p> | <p><u>図書館長</u></p> |
| <p>3 <u>図書情報センター長</u>は、著しく経費又は時間を要し、他のレファレンス業務に支障を及ぼすおそれのある依頼に対し、回答を断ることができる。</p> | <p><u>図書館長</u></p> |
| <p>(相互利用)</p> | |
| <p>第25条 他の大学図書館等が所蔵する資料を相互利用しようとする法人役職員及び本学学生は、細則で定めるところにより、</p> | |

| (改正前) | (改正後) |
|--|---|
| <p>ができる。</p> <p>(1)～(3) (略)</p> <p>2 <u>図書情報センター長</u>は、次の各号のいずれかに該当するときは、貸出施設の利用者に対し、前項に規定する許可の取消し等を行うことができる。</p> <p>(1)～(2) (略)</p> <p>(立入り等)</p> <p>第30条 <u>図書情報センター長</u>は、図書館の管理上必要があると認めるときは、使用を許可した貸出施設に立ち入り、関係者に質問し、又は必要な指示をすることができる。</p> <p>第31条 (略)</p> <p>2 <u>図書情報センター長</u>は、貸出施設の利用者が前項の義務を履行しないときは、その原状回復に必要な措置をとるべきことを命ずることができる。</p> <p>(施行細則の委任)</p> <p>第32条 (略)</p> <p>附 則</p> <p>この規程は、2019年4月1日から施行する。</p> <p>_____</p> <p>_____</p> <p>_____</p> | <p><u>図書館長</u></p> <p><u>図書館長</u></p> <p><u>図書館長</u></p> <p><u>附 則</u></p> <p><u>この規程は、2025年4月1日から施行する。</u></p> |